



2学期（79日間）が終わります

西小運動会やいきいき発表会などの学校行事やたくさんの各学年の活動があった2学期が終わります。子どもたちは、自分の目標に向かい勇気を出して「チャレンジ」できたとき、自分の成長を実感し自信につなげることができました。そして、たくさんの友達と関わり気持ちを伝え合うことで「思いやり」を高めました。また、意欲を持ち続けて取り組むという「たくましさ」を身に付ける難しさも感じました。これらの経験を糧にして来年はさらに伸びていく年になることと思っています。成長していく自分を思い浮かべながら、気持ちよく新しい年を迎えてほしいと思います。

2学期も保護者の皆様、地域の皆様にご支援とご協力をいただき、充実した教育活動を展開することができました。本当にありがとうございました。



【赤い羽根共同募金を渡す運営委員会】

個人面談ありがとうございました

先週は、大変お忙しい中、個人面談にお出かけいただきありがとうございました。短時間ではありましたが、学校での様子をお伝えさせていただきながら、今後子どもたちがより成長できるように、ご家庭と学校が思いを共有する貴重な時間となりました。

子どもたちは、勉強も運動もできるようになろうと頑張っています。楽しく学校生活が送れるように頑張っています。努力したことや成長したことを学校でも家庭でも認めていくことで子どもたちの自尊感情が高まり、次への挑戦意欲につながっていきます。また、上手くいかないこともあります。自分に合った支援を受けることで乗り越えることができます。子どもたちは支援を受けながら伸びていく権利を持っていますので、何に困っているのかということや学び方や関わり方といった支援の在り方もご家庭と学校で共有していくことが大切だと考えています。

～人権週間・人権集会～

今年度も11月25日から12月10日の期間、身の回りの差別や偏見について考え、全校で人権に関する取組を進めることにより、相手を大切にする気持ちを育てる人権週間に取り組みました。自分の友達への接し方などを振り返り、思いやりの気持ちを高める大切な時間となりました。

人権標語 学校生活を思い浮かべながら、全員が人権に関する標語を考えました。

【令和6年度人権標語（西小代表）】

- ちがうってすてき みんながいるからたのしいね
- 前を見て 私は君の 仲間だよ
- 笑顔はね 幸せつくる 宝物

人権宣言 運営委員会が全校に呼びかけ、各学級で相手の気持ちを考えた言葉づかいに関わる取組を話し合い、人権宣言を掲示して取り組みました。今後も意識して取り組んでいきます。



【人権集会】

- 1年生「ほかほかことばをふやそう！」
- 2年生「みんな大好きけんかなし、ふわふわ言葉で楽しくみんなと話そう」
- 3年生「ほかほか言葉をたくさん使おう・困っている人がいたら、進んで助けよう」
- 4年生「よびすてをせず、きちんと相手の名前に「さん」などをつけてよぶ」
- 5年生「ぼうかや悪口をなくす・だれにでも仲良くする」
- にこわく学級「ほかほか言葉を使おう」
- 6年生「一つ一つ言葉を考えて話そう！！呼び捨て×悪口×あおる×」

